

【運営方法】 防災学習会

①目的

- ・動画視聴を通じて防災への理解を深める
- ・愛媛県「みきゃんの防災グッズチェックリスト」により準備不足・保障の不足に気づいてもらう
- ・参加者自身の「気づき」「自助の見直し」「行動宣言」を引き出す
- ・家庭や地域での実践につなげるきっかけを作る

②必要準備物

- ・プロジェクター・スクリーン
- ・【講師用】防災ワーク進行表
- ・防災動画
- ・愛媛県「みきゃんの防災グッズチェックリスト」※ A 4 印刷を推奨（人数分）
- ・ワークシート（人数分）
- ・筆記用具
- ・時計（進行管理用）

③基本学習タイムライン（30～40分）

1. 導入（目的説明）（2分）
2. 動画視聴 < ①自助・共助防災啓発動画 >（15分）
- 3.（個人）「みきゃんの防災グッズチェックリスト」による個人チェック（5分）
- 4.（個人）ワーク①動画を見て気づいたこと（3分）
- 5.（個人）ワーク②防災グッズチェックを行って感じたこと（3分）
- 6.（個人）ワーク③今日から実行する行動（3分）
- 7.（グループ等）共有タイム（任意3～5分）
- 8.（全体）まとめ（2分）
- 9.（全体）クロージング（1分）

④進行のポイント

- ・正解を求めない。「気づき」を引き出すことを優先
- ・書く時間は短めにし、負担を軽くする
- ・発表は任意にして、安心して参加できる雰囲気をつくる
- ・専門用語を避け、生活に近い言葉で説明する
- ・書いた内容を家庭で話し合うよう促す

⑤講師の声かけ例

- ・「短くてOKです。思ったことを書いてみてください。」

- ・「不足に気づくことが大事です。」
- ・「思いつく限り記入してみましょう。続けやすい行動を選びましょう。」
- ・「隣の方orグループ内で共有してみましょう。」

⑥よくある質問と対応

- Q.時間が足りない参加者への対応 → 「続きは家でも書けます」と声かけ
- Q.発表が苦手な方が多い場合 → 個別記入中心で進行する
- Q.防災知識が少ない方のフォロー → 「気づければ前進」と励ます

⑦基本学習終了後の対応（推奨）

- ・「②防災士資格取得啓発動画」の視聴
上記の動画を視聴し、防災士の資格取得に向けた案内（研修のご案内・手引き等）を行っていただくことを想定しています。